

## サムロータリスイッチ 用語の説明

### ●出力コードについて

用語	意味
10進コード (decimal code)	10進法を用いたコード。0、1、2、3、4、5、6、7、8、9が用いられる。
2進化10進コード (binary-coded decimal code)	10進法の各けた数字を2進コードであらわしたもの。BCDコード。
2進化16進コード (binary-coded hexadecimal code)	16進法の各けた数字を2進コードであらわしたもの。0、1、2、3、4、5、6、7、8、9、A、B、C、D、E、Fが用いられる。

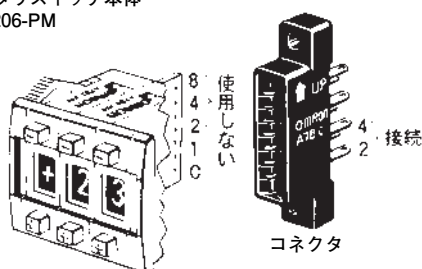
### ●ダイヤルの「+」「-」表示について

(-PMタイプ)

06タイプ(2進化10進コード)で表示が「0、1、2…9」のかわりに「+、-、+…-」としたタイプも製作可能です。

このタイプは形式がA7□-206-PMもしくはA7□-206-PM-1となります。下図はA7BS-206-PMの例で、本体の出力端子1とCOM端子間を2進コードとして使用します。

サムロータリスイッチ本体  
形A7BS-206-PM



形A7BS-206-PMの例

形式	本体 / コネクタ	COMの端子番号	COMと接続される端子番号			
形A7BS	本体	C	1	2	4	8
	コネクタ	2	4	5	6	7
ダイヤル	+ (0)					
	- (1)	●				
	+ (2)		●			
	- (3)	●	●			
	+ (4)				●	
	- (5)	●		●		
	+ (6)			●	●	
	- (7)	●	●	●		
	+ (8)					●
- (9)	●				●	

注1. ●印は内部スイッチON状態を示します。

注2. ( )内の数字は形A7BS-206のときのダイヤル表示です。

### ●ストップつきについて

任意のポジション間にロータの回転をロックするための機構で、組立時にセットするものと、外部で任意に設定できるものがあります。

たとえば0~9までの表示を、0~5の範囲以外回転しないようにしたものです。

・形式末尾に-S□□をつけ、□□には設定数値の範囲を記入します。

例：形A7PS-203-S05

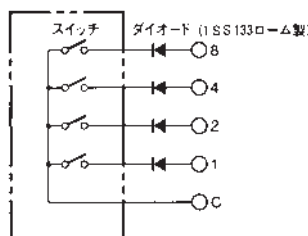
・ストップつきの製作可能な機種は、形A7DP、形A7D、形A7BS、形A7BL、形A7PS、形A7PHです。個別の形式は当社までお問い合わせください。

・形A7BS-□-Sは外部より、お客様にて任意に設定いただけるストップ・ピンがついています。

・形A7MD、形A7CN-1、形A7CN-2、形A7CN-L2シリーズのストップつきは製作できません。

### ●ダイオード付きについて

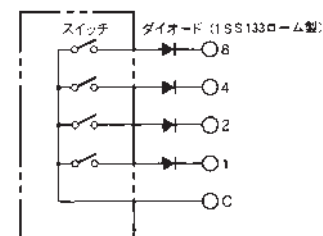
-D (カソードコモン)



〔対象形式〕

- ・形A7BS-207/-255
- ・形A7BL-207
- ・形A7PS-207/-255
- ・形A7PH-207

-D1 (アノードコモン)

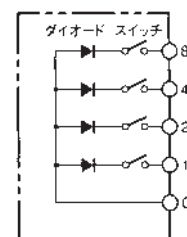


〔対象形式〕

- ・形A7BS-207
- ・形A7PS-207
- ・形A7PH-207

注. 形A7MDは特殊仕様(アノードコモン)となりますので極性に注意してください。

### 形A7MD-106-P-Dの場合



注. ダイオード(DAP202KROOM製)はケース内への取り付けとなります。